



みなさんお元気ですか？まだまだ残暑が厳しい今日この頃ですね。体調管理には十分気をつけて過ごしましょう。後期が始まる人、もう少しお休みが続く人学校によってバラバラですが皆さんの事を、いつでも応援していますので看護師になる事を目標に進んでくださいね！

地域を支える医療・看護 一緒にやりませんか 病院見学説明会 インターンシップ付き 2017年卒募集!!



私たちの病院は、いつでも、どこでも、だれでも安心して受けられる良い医療を地域の人々とともに作りあげてきました。私たちは、患者さまの生活や労働の実態も見つめ、豊かに人間らしく生きることができるよう援助することをめざし、「やさしさと思いやり」を抱いて患者様を看護しています。「患者さまのことを一番に考える看護師になりたい」そんなあなたを私たちは求めています。

ぜひ、見学にいらしてください。



【日程】

- 9月10月随時実施
- 採用試験：随時実施、小論文、面接

- 午前には職場体験を行い午後は病院概要、研修制度などの説明を行います。
- 昼食・交通費(規定あり)支給あり。



申し込み・問い合わせ

小豆沢病院看護学生室 峠・村上
直通電話：03-3968-7993
mail: kangakusei@kenbun.or.jp

土曜講座



日程	メニュー	講師
4/16	フィジカルアセスメント(血圧測定) ベッドメイキング	看護師
5/21	採血の実践	看護師
6/18	オムツ交換、陰部洗浄の実践	看護師、介護福祉士
9/17	公開講座「気になる患者さん訪問」	看護師
10/15	一時救命処置の実践	看護師
11/19	認知症について学ぼう	看護師
12/17	採血の実践	看護師
1/21	糖尿病について学ぼう・栄養指導の実際	看護師・栄養士
2/18	口腔ケアについて	歯科衛生士

9月17日は「気になる患者さん訪問」

小豆沢病院は以前から、病院受診を中断された患者さんや患者さんの様子が気になった時に訪問を行って来ました。今回は医系学生(医学生、薬学生、看護学生など)に広く呼びかけ、皆さんと一緒に気になる患者さん訪問を行いたいと思います。同じ病名でも患者さんの生活背景で病状は違ってきます。患者さんを取り巻く背景にも目を向け問題点は何かなどアセスメントしチームで共有することが大切になってきます。地域を支える病院の役割を知る機会になるとと思いますので皆さんの参加お待ちしております。

13:00 小豆沢歯科2階会議室集合

- 電話かメールで参加しますと伝えるだけです。当日は動きやすい服装と筆記用具持参で参加してください。
- 資料の準備などがあるため9/10(土)12時までに申し込みをお願いします。
- 電話：03-3968-7993(看護学生室直通 担当者：村上、峠)
- メール：kangakusei@kenbun.or.jp
- 学校名、学年、名前を記入し土曜講座参加とメールしてください。



奨学生を募集しています!!

小豆沢病院の奨学生制度はお金だけの関係ではなく、毎月奨学金を受けている学生が同じ日に集まり学校での悩みや今やっていることなどを報告したり、医療の情勢を学んだりしています。奨学生になる時期や学校はバラバラですが将来同じ病院で働く仲間として学生時代からの関わりを大切にしています。

奨学生チーム
ゆきわり草



資料請求のみ
でもOKです

テーマ
憲法25条を学ぼう
～私たちが未来に向かって
何ができるのか～

一緒に参加しませんか?
記念講演は弁護士の
宇都宮健児さんです

奨学金説明会 10時～11時

9/10(土)

事前にお問い合わせください



NEF 11月20日(日)
ナースエッグフェスティバル

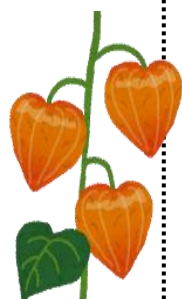


全てのお申込、お問合せは小豆沢病院学生室(村上・峠)まで

直通TEL: 03-3968-7993 E-mail: kangakusei@kenbun.or.jp

携帯TEL: 080-1236-0698

小豆沢病院学生室は看護学生の応援をする事で、将来一人でも多くの看護師が誕生する事を願っています。そのために看護体験や土曜講座など様々な企画を行ない、通信を中心にして参加を呼びかけています。また、それ以外にこちらから病院及び関連施設におけるボランティアのご協力をお願いする事もあります。皆さんの個人情報はそのための活用しています。お申し出があった時には通信の停止、名簿からの削除を速やかに行ないます。



ボランティア募集「さつき祭」



小豆沢病院と同じ法人「志村さつき苑」で行われるお祭りが9/18(日)開催されます。利用者さまのお話相手、移動のお手伝い、付き添い等のボランティアを募集しています!

この時間帯の中で
参加可能な時間で
OKです

9/18(日) 9時～15時

要申込み(9/11までに連絡をお願いします)



職場紹介

透析室

小豆沢病院では、透析治療を始めてから30年以上経過しています。当院透析室のベッドは25床あり、月曜から土曜まで、午前・午後の透析を行い、お正月・お盆・台風関係なく週3回3～5時間の治療が必要な患者さんの対応をしています。



高齢での透析導入が進む中で患者さん・ご家族・生活の中で関わる人たちと“今、何が心配なのか”

“からだの状況はどうなのか” “透析とはどんなことなのか”など情報を共有していきたいと考えています。患者さんにご家族の不安や疑問を解消するために、看護師スタッフは患者さんご家族との連絡ノートを活用しています。また、介護保険サービス担当者会議にも参加しています。

脳血管障害、骨折、心疾患などで「専門治療は終了したが、足腰が弱ってすぐに自宅へ帰るのは不安がある」という患者さんは、当院の地域包括ケア病棟や回復期リハビリテーション病棟に入院してリハビリを行います。

透析を行いながらリハビリを受けられる患者さんもいらっしゃいますが、その患者さんたちが元気に自宅へ帰れるよう病棟スタッフなどと連携をとり、安心して透析が受けられるよう努力しています。

住み慣れた地域で、元気で暮らせるように皆さんのお手伝いをします。

～2016年6月3日小豆沢病院ブログより～